

ソロシナリオ

「いっぱい食べる君が好き」

### 【今回予告】

今日は〇〇からピクニックに行こうと誘いを受けている。

どうも手作りのお弁当を作ってきてくれるらしい。ああ本当に楽しみだなあ！  
貴方はまだこの時知らなかったのです…〇〇がメシマズだということを…

ランク 1→0 (経験点 10 点獲得、スキル 4 つ獲得)

脅威：手料理 闇 0

### 特技

『秘匿』『擬態』『交霊術』『変色』『鱗』『触手』(メシマズ要素に使えるのなら  
なんでもよい)

### スキル

『狂気』『悪臭』『悪臭』『群体』

### 【拋所フェイズ】

お弁当を作ってきてくれる〇〇と仲のいい様子を演出しましょう。

最後にピクニックの誘いをします。〇〇の年齢が高い場合は家で手料理を振舞  
うなどでもいいでしょう。

### 【異音フェイズ】

「じゃあちょっと待っててね」その言葉と共に取り出される包み。何だコレ  
は！貴方に戦慄が走ります。

そして現れる見たこのないナニカ。この時に〇〇にやっぱりダメだったかな？  
など弱気な言動を取らせませす。

P Cが食べると宣言したら明るい笑顔を取り戻します(再起 1 回目) 〇〇の笑  
顔を曇らせるわけにはいきません！完食しましょう！

### 【狂騒フェイズ】

フェイズの始めに『悪臭』を使用します。その後は何も行いません。特技によ  
って演出を考えておくと面白いかもしれません。

例：『交霊術』一口食べた瞬間に自分を見下ろす P C。魂が抜けかけていたよう  
だ。

### 【決戦フェイズ】

いざ、実食。悪臭の効果が残っていれば狂気を使用したり。まだまだいっぱい  
あるんだ！といって群体を使用しましょう。

脅威は誘いのみで破壊は行いません。

決着後は〇〇が満面の笑みで「全部食べてくれたんだね！味はどうだった？」  
と聞いてきます。おいしかったといって今後もメシマズの脅威におびえるか。

一緒に料理の特訓をして脅威を取り去るかは P L に任せましょう。

ここでおいしくなかったと言っても〇〇は「おいしくなかったのに全部食べて  
くれるなんて…今度は絶対に美味しいものを食べさせてあげるね！」など前向  
きで不仲になることはありません

闇落ちした場合残った料理を見て悲しそうな顔をした〇〇。その後意識が薄れ  
暗転します。次に〇〇と会った時には関係がギクシャクしてしまっていること  
でしょう

タイトル：いっぱい食べる君が好き

作者：ねぎ

講評：

タイトルで騙された。訴訟。

もはや特技の選び方、スキルの使い方、どれをとっても秀逸すぎてやられた  
以外に言葉がありません。

シナリオとしての目的は〇〇の笑顔を曇らせない、という点でブレがなく、  
なんとしてもクリアしなければならないという悲壮感が漂う良い展開です。ま  
た、メシマズだった、という要素は意外性がありながら王道で、すんなりと腹  
落ちしてくれます。

直すところはほぼありませんが、一つだけ気をつけたいのは〇〇の設定が空  
白なことでしょうか。

GM、PL 次第で色々と変化をつけられる部分ではあるのですが、やはりここは  
「〇〇の手料理は食べきってあげたい」と思わせる要素が欲しいところ。決着  
後のところである程度、性格にもあたりはつくのでこのままでも問題ありませ  
んが、異音フェイズや拋所フェイズで、愛されポイントを演出できると、より  
悲壮感が出るでしょう。